

おいしさ、安心、安全を提供する「食」の仕事は、誇りを持って取り組む責任ある仕事。制服や白衣を着て接客・調理を行うことで、障がいのある人に光が当たる「ステージ」となっています。

大阪会場では、昨年に引き続き、障がいのある人と「食」の仕事の関わりについて講演や事業所からの事例報告、そして、実際に事業所で調理した食品の大試食会も開催し、働きがいのある仕事づくりについて、理解を深めたいと考えています。障がいのある人に光があたる働く場づくりとして、「食」の仕事に関心のある方々のご参加をお待ちしています。

講師

NPO法人日本障害者協議会代表／
日本障害フォーラム副代表／きょうされん専務理事

藤井 克徳

障がいのある人の現在の働く場・暮らしに関する課題について「障害者権利条約」や「障害者差別解消法」など最新動向を交えてお話いただきます。

講演 時流講座 障がいのある人のディーセントワーク

講師

社会福祉法人はらから福祉会 理事長
第3回ヤマト福祉財団賞受賞

武田 元

はらから福祉会の袋とうふがテレビ番組の豆腐特集で取り上げられました。障がいのある人でも最高品質の食品を提供できることが明らかになり、永年の努力が実を結ぼうとしています。障がいのある人の働く場としてどのような努力があったのかお話いただきます。

講演 障がいのある人が最高品質を極めるために

講師

社会福祉法人キャンパスの会 理事長
第13回ヤマト福祉財団小倉昌男賞受賞

楠元 洋子

宮崎県都城市を拠点にお弁当・配食サービスとクリーニング事業を展開。毎日2000食以上を提供しています。また、そのノウハウを活かし、社員食堂の業務委託も受け、障がいのある人の働く場を増やしています。さらに、高齢者施設向けのデリバリーで、地域からも喜ばれるようになりました。最新の大量調理方法など、障がいのある人の働く場として行っている工夫をお話いただきます。

講演 お弁当・高齢者向け配食サービスに夢を託して

講師

社会福祉法人ひびき福祉会 理事長
第7回ヤマト福祉財団小倉昌男賞受賞

亀井 勝

大阪府東大阪市で、洋菓子を製造するハイワークひびきや冷凍餃子を製造するリープセンターひびきなど8事業所を運営しています。大阪の街で受け入れられる食品をつくるため大切にしてきたことについてお話いただきます。

講演 食品提供で大切にしたいこと

Program

10:00	あいさつ	
10:05	講演1	時流講座 障がいのある人のディーセントワーク NPO法人日本障害者協議会代表 藤井 克徳
10:50	講演2	障がいのある人が最高品質を極めるために (社福)はらから福祉会 理事長 武田 元
11:20	講演3	お弁当・高齢者向け配食サービスに夢を託して (社福)キャンパスの会 理事長 楠元 洋子
11:50		出展事業所紹介
12:00		大試食会(75分)
13:15	講演4	食品提供で大切にしたいこと (社福)ひびき福祉会 理事長 亀井 勝
13:45		大試食会 質疑応答
14:45		休憩(15分)
15:00	ビデオ上映	働き甲斐のある仕事と暮らし 毎年恒例の実践レポートビデオ。ヤマト福祉財団で制作している最新ビデオを上映します。
15:15	当事者報告	「食」の現場で働く当事者に今年も登壇をお願いしています。
15:30	シンポジウム	経済的自立力を備えた経営 障がいのある人のためにどのような環境や仕事が求められているのでしょうか。「食」の場に期待されることを会場のみなさんとともに考えます。 武田 元・楠元 洋子・亀井 勝・喜多條 雅子(NPO法人Creer) コーディネータ 藤井 克徳
17:00	終了	

出展事業所紹介・大試食会

慶光会ワークスひるぜん・吉野コスモス会・はまゆう作業所・一麦会けいじん舎・Creer・ワークメイト聖徳園が試食会に出展します。また、講師関係では、はらから福祉会からは、テレビで話題の袋とうふや牛タン焼き、キャンパスの会からは、真空調理器の利用で時短を実現した調理方法の紹介、ひびき福祉会からは点心セットほかを出展します。